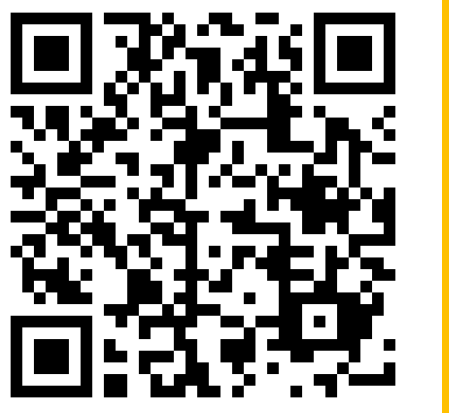


「平成28年4月熊本地震」における 混雑度推計：2016年5月20日版

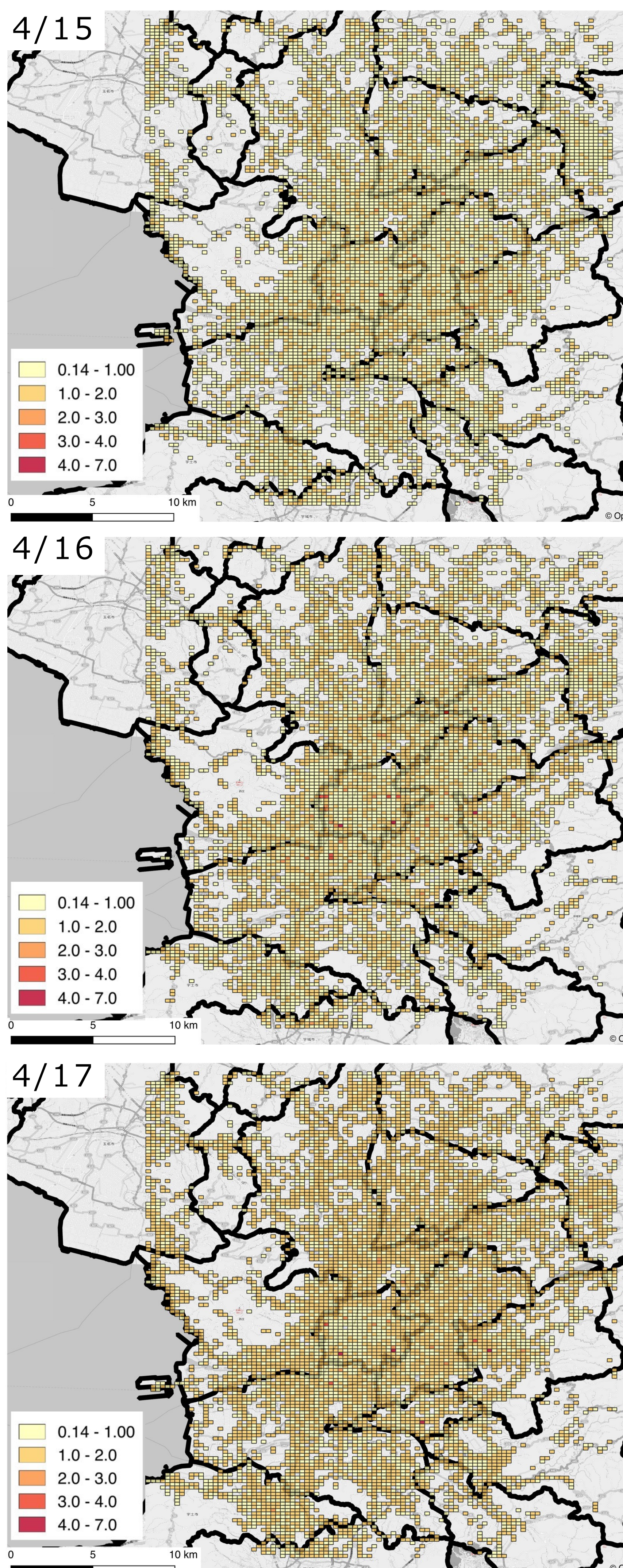


▲詳細はこちら

瀬戸 寿一（空間情報科学研究センター）・榎山 武浩・関本 義秀（生産技術研究所）

■本推計にあたっては、ゼンリンデータコム株式会社より「混雑統計®」* の提供を受け、そのデータを利用して分析した。
 * 「混雑統計®」データは、NTTドコモが提供する「ドコモ地図ナビ」サービスのオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったものである。位置情報は最短5分毎に測位されるGPSデータ（緯度・経度情報）であり、性別・年齢等の個人を特定する情報は含まれない。
 ■2016年4月7日～4月17日の期間中、最短5分毎に測位されたGPSデータのうち、九州地方で取得された緯度経度情報を250mメッシュ単位で集計されたものを基本データとして利用し、熊本県内について分析を行い、約1ヶ月後の2016年5月20日に推計結果を公表した。
 ■4月7日～13日を平常時と定義し、4月15・16・17日の日平均滞在者数との差異を示す。平常時一定以上の人口が滞在するメッシュ数は7,160。
 ■混雑統計は個人情報保護の観点より、NTTドコモにて「非特定化」及び「集計処理」を行った後、一定数以下の滞在者数は「秘匿（NA）処理」を行っている。したがって、1～500人程度の範囲はあくまで全体からの推定値で補間したのみであり、その人数の正確性を保証するものではない。

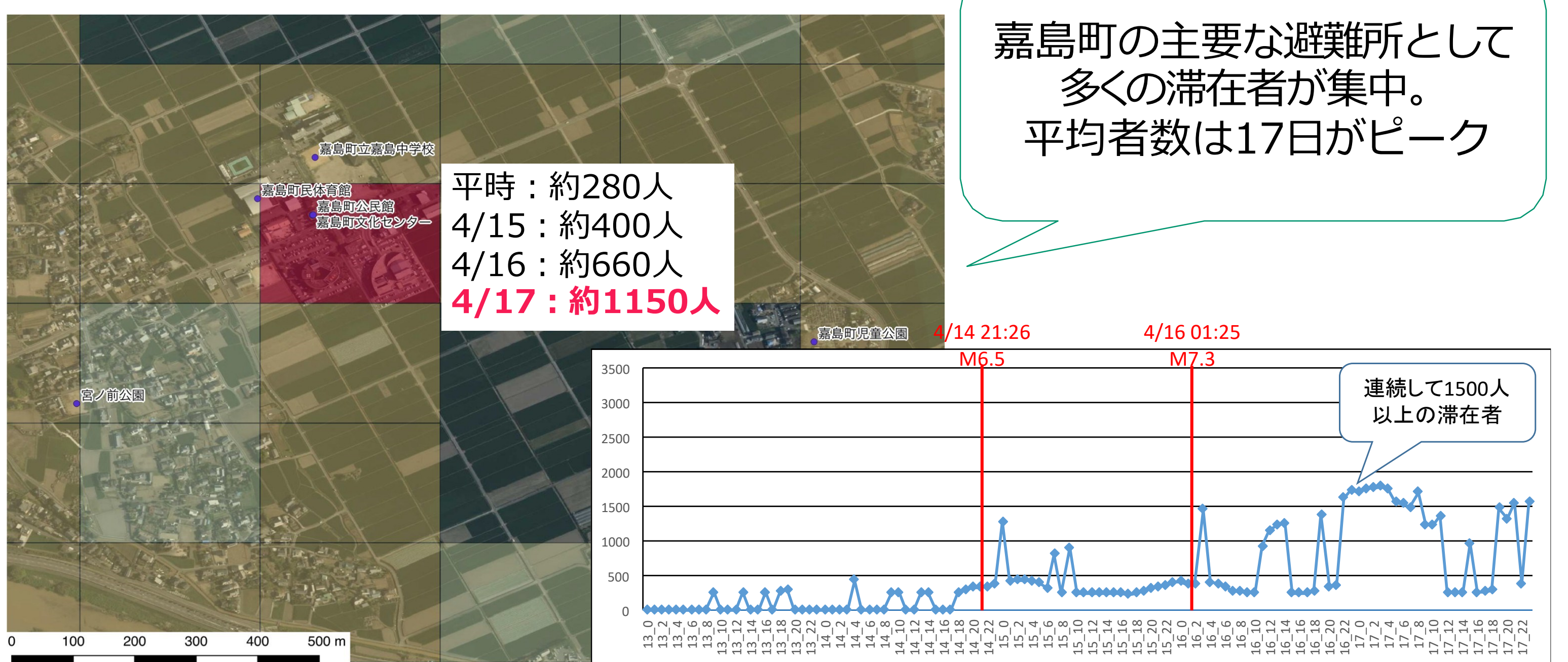
災害時滞在者／平常時滞在者の割合分布 （日平均）【橙～赤（1.00以上） ：通常より多いメッシュを示す】



メッシュ図：「混雑統計®」 ©ZENRIN DataCom CO., LTD.
 背景図：© OpenStreetMap contributors

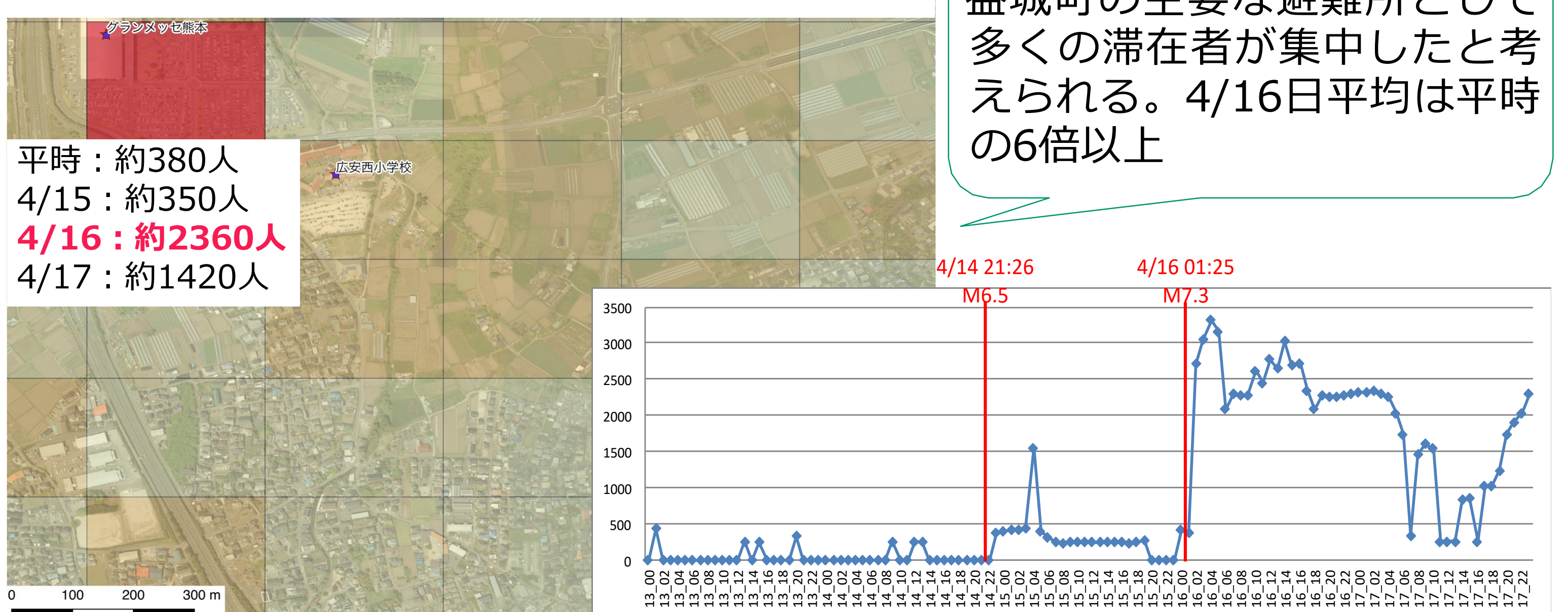
滞在者の多かった顕著な地域・避難所と時間的推移

嘉島町文化センター周辺（嘉島町）



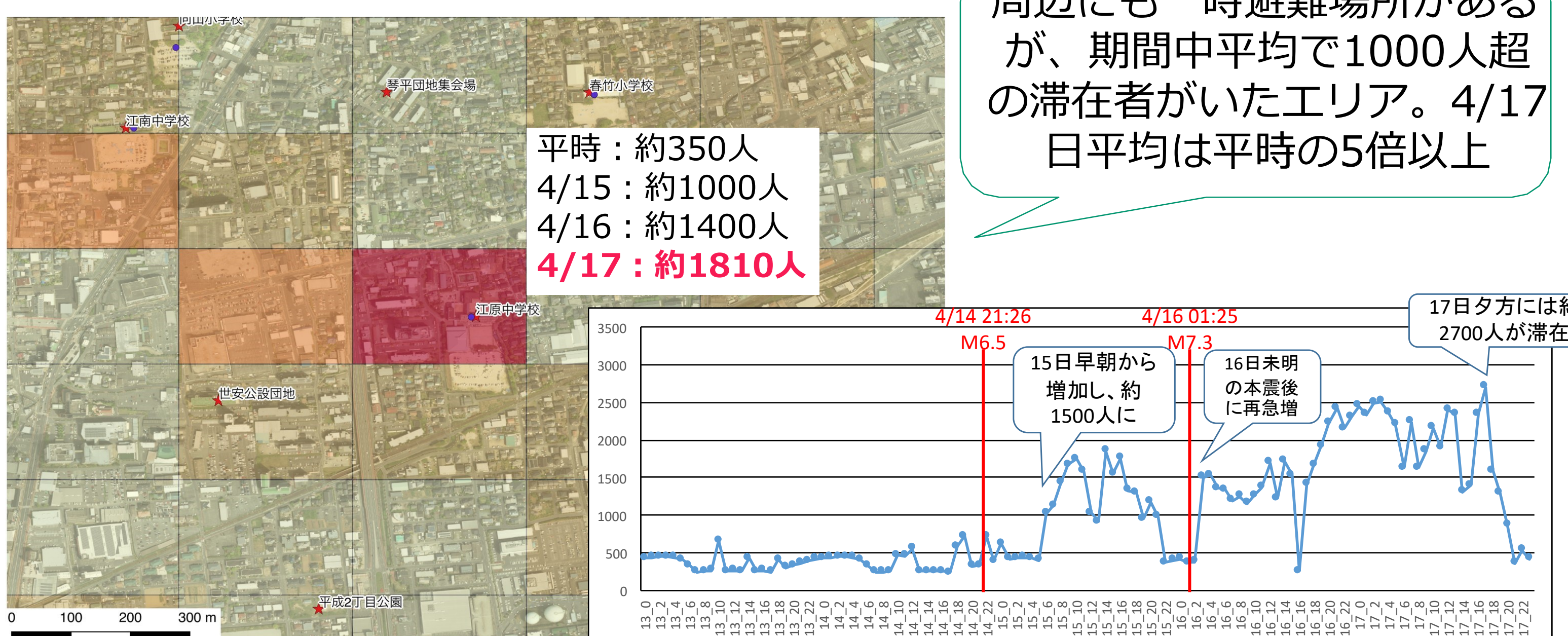
嘉島町の主要な避難所として多くの滞在者が集中。平均者数は17日がピーク

熊本産業展示場周辺（益城町）



益城町の主要な避難所として多くの滞在者が集中したと考えられる。4/16日平均は平時の6倍以上

熊本市立江原中学校周辺（中央区）



周辺にも一時避難場所があるが、期間中平均で1000人超の滞在者がいたエリア。4/17日平均は平時の5倍以上

●：ZDC社提供「全国避難所データベース」（2015年3月）

★：Youth Action for Kumamoto避難所データ（2016年4月28日版）

メッシュ図：「混雑統計®」 ©ZENRIN DataCom CO., LTD.

背景写真：国土地理院・平成28年熊本地震・熊本地区正射画像（2016年4月16日撮影）